

# 筑波大学新聞

## 第315号

編集責任 筑波大学新聞  
編集代表 福原直樹

TEL: 029(853)2040・6699

E-mail: shinbun@un.tsukuba.ac.jp  
月刊

発行所 筑波大学  
茨城県つくば市  
天王台1-1-1

### 紙面から

山下吏良助教	異色の経歴生かしのケア	2
吹奏楽団	壮大な世界観を音で演出	3
弓道	今林4射皆中決める	8
男子バスケットボール	新人戦優勝など躍進	9
社会貢献プロジェクト	野菜の育て方を指導	10
学生宿舎新設	日本人と留学生同居	11

ミニ特集 5

第40回 熱気にあふれた2日間

特集 6,7

起業特集 つくばをシリコンバレーに

### 筑波おし

「ゴジラ」が注目されている。7月にはハリウッド映画「GODZILLA」が公開されるほか、生誕60周年を記念した展覧会が開かれるなど、まさにブームと言っている現象だ。初登場した1954年の映画では、水爆実験で安住の地を追われ東京に襲来。そこでは放射能を帯びた熱線を吐きながら都市を破壊し、人間社会への怒りをぶつけた。「GODZILLA」でも水爆が登場する。ギャレス・エドワーズ監督は「54年のゴジラとつながるようにしたかった」と語っているが、劇中で水爆実験や放射能汚染が現代風に描かれる。ゴジラ映画で、繰り返す「水爆」が描かれる背景には、54年に起こった第五福竜丸事件がある。西太平洋ヒキシロ礁で実施された水爆実験に日本の漁船が巻き込まれ、船員23人全員が被ばくした事件だ。ゴジラの誕生には、当時の反水爆運動が反映されている。社会学者・好井裕明は著作の中で「ゴジラには反水爆イメージが息づいている」と指摘する。54年の映画ラストシーン、ゴジラは新型兵器で殺されてしまう。映画は環境汚染を繰り返す人間の身勝手さを強烈に批判すると同時に、原水爆の恐怖を伝えた。第五福竜丸事件から今年で60年。来年は広島・長崎への原爆投下から70年だ。映画をきっかけに、改めて過去を振り返り、未来を考えたい。

## 正田教授らの研究グループ

# 乗るだけで「脂肪肝」改善



正田純一 教授

## 週2回の使用でも効果

「パワープレート」使用で、乗るだけでも運動効果を得られるトレーニング機器「パワープレート」を使うと、「脂肪肝」の病状が改善することが分かった。脂肪肝の患者は日本で約2000万人いるが、この方法を使えば、運動の苦手な人や足腰の弱い高齢者でも週2回の使用で脂肪肝を予防・治療できると期待されている。(井口彩二社会学類2年、写真も)

治療法の確立に一步 脂肪肝は肝臓に脂肪が過剰に蓄積した状態で、過食や運動不足などが原因の生活習慣病。肥満の人の約3割が該当する。通常、治療は食事療法と運動療法を組み合わせるが行うが、運動を敬遠する人が多く、悪化するケースもあった。今回の研究で正田教授らのグループは、床部分が震動するトレーニング機器「パワープレート」に注目し、脂肪肝の患者約30人に使用させた。すると、糖質の代謝に重要な役割を果たすホルモン「インスリン」の働きがほとんどの患者で活発化。その結果、3カ月間で患者らの肝臓や骨格筋

の余分な脂肪が大きく減少し、脂肪肝が改善する効果が見られた。通常、体内の脂肪を燃焼させるためには、ダンベルを持ち上げるなど酸素を消費しないで筋力を使う「無酸素運動」ではなく、長時間のジョギングなどの「有酸素運動」が有効とされている。パワープレートは体を高速に振動させる無酸素運動だが、研究の結果、脂肪肝の改善に十分な効果があることが分かった。正田教授によると、成人の場合、パワープレート



パワープレートを使う様子

を週2回、各約20分間使うだけで病状を改善できる。このため、運動が苦手な人だけでなく足腰の弱い高齢者の肥満対策としても注目されている。正田教授は、「パワープレートは誰でも気軽に使用できる。短時間の使用だけで無理なく運動できることから、現在は医療機関や有料のスポーツジムなどで導入が進んでいる。

## 街灯協議会 8月にも発足

### 筑波大生の協力も

つくば市で街灯がなぐ防犯上危険な場所が多い問題の解決に向け、同市が設立を表明していた「明るつくば」の協議会(仮称)が8月にも正式発足することが分かった。同市によると協議会運営には、路上わいせつなどの被害が多い筑波大学生に協力を求める可能性もあるという。同市は発足に向け、街灯がない危険な場所の夜間調査や、専門家からの意見聴取なども進めているといい、発足後の成果が期待される。(平嶋健人二社会学類3年)

同協議会には、筑波大や一各研究機関などが参加を予定し、入り組むため、街灯・防犯、茨城県、警察、電力会社、一定、各機関の権限が複雑に



つくばに街灯を

解消を目指す。1月に市原健一つくば市長が本紙の質問状に対し、設立を表明していた。同市道路課への取材によると3月下旬、設立に向けた第1回の検討会が開かれ、茨城県や市内の研究機関・大学の職員ら30人が参

加。いったんは5月末までに発足する方針が固まった。だが危険な場所の調査のほか、協議会の運営方法や活動内容の決定、協議会のメンバーの選定……など、1ヶ月にわたり検討が続いている」と説明。協議会の発足後は「つくば市の担当課や警察署、多く

### 筑波大学クレジットカード事業

## 来年度から導入へ 利用額の一部を大学に寄付

筑波大学がクレジットカード会社と提携し、来年度から在学や卒業生、教職員を対象としたクレジットカード事業を開始することが分かった。クレジットカードの仮名称は「筑波大学校友会カード(校友会カード)」。大学内や大学周辺の店で校友会カードを利用する。クレジットカードは、在学や卒業生、教職員を対象とする学生カードと、それ以外を対象とする一般カードの2種類を作成する予定だ。学生カードは通常のクレジットカードとほぼ同じ機能がある。だが、トラブルを防ぐためにキャッシング機能を付加せず、利用限度額を原則10万円(保護者の承諾があれば30万円まで)とし、未成年の入学には保護者の承諾が必要。一般カードは年会費がかかるのに対し、学生カードは無料という。利用額の一部は筑波大学基金に寄付され、筑波大独自の奨学金制度「つくばスカシップ」や、学園祭・学生宿舎の運営費用に充てられる。卒業生は間接的に後輩の大学生活を援助することができる。現在、提携するクレジットカード会社は、7月下旬には決定する予定。その後、来年度からの導入に向け、利用特典の企画や名称・デザインは早稲田大学、慶應義塾大学、明治大学など、全国で行われている。古山室長は「クレジットカード導入が成功するかどうかは加入者数にかかっている。学生や関係者への広報を積極的に行うが、より多くの人にカードを作ってもらいたい」と話した。

### つくば市の街灯問題

つくば市で街灯がなぐ防犯上危険な場所が多数存在する問題。つくば市では現在、約2万基の街灯があるが、県道沿いや研究機関周辺では暗い場所が多く、昨年は大学周辺で夜、暗い道で路上わいせつ事件が1昨年2倍に増加。つくば中央署では一連の事件が重大犯罪に結びつく可能性が高いとして学生に注意を呼びかけていた。



7月4-6日の3日間で開催された「つくばクラフトピアフェスト2014」。来場客はビールを片手に仲間と語り、筑波大学アイドル研究会のパフォーマンスに大いに盛り上がった。(齋藤優斗=社会学類1年、写真・関根岳=社会学類3年)

### つくば歳時記



# 山下吏良助教 (医学医療系) 「心のケア」に異色の経歴生かす

## 筑波大では被災地支援も

テレビ大阪報道記者、NHKキャスター、フリーアナウンサー、海上自衛隊員を経て筑波大学の教員となった山下吏良助教(医学医療系)は、その異色の経歴を基に、「自衛隊員や警察官など」災害時に救援活動を行う人の心のケアなどの支援を行っている。山下助教のこれまでの経歴と、現在の活動を追った。

(新田明夏 社会学類2年、写真も)

### ■異色の経歴

出身は京都市。同志社大学で心理学を専攻、1995年にテレビ大阪に入社し、報道記者となった。入社後は、同年1月に発生した阪神・淡路大震災



異色の経歴を持つ山下助教

が被災者への取材などを経験。だが、アナウンサーへのあこがれを捨て切れず、99年にNHK鳥取放送局のニュースキャスターに転職した。その後関西を中心に、多くの番組に出演した。

だがそれまでの取材の中で、災害で家や家族を亡くした被災者の声を聞き、精神的に負担を抱える人への心のケアが必要だと痛感した。このことから臨床心理士の資格取得を目指すようになった。

臨床心理士として仕事をしながら、海上自衛隊が募集している臨床心理士の求人を見つけた。1年間で100人以上の隊員がさまざまなストレスを苦に自殺していることを知り、「自衛隊員には精神的なケアが必要だ」と痛感。過酷な環境下で働く隊員の力になりたいと考え、07年に海上自衛隊に入隊した。

海上自衛隊では隊員の心のケアに尽力した。例えば、護衛艦の衝突事故やヘリコプター墜落事故などが起ると、隊員が精神的な負担を抱える場合がある。海上自衛隊ではそのような隊員のカウンセリングなどを行うい、ストレスを減らす方法を考える手助けをした。

また隊員に対して、心の健康に対する講習を実施した。講習では、海上自衛隊で自殺した隊員の実例を交えながら、自分や身近な隊員の心の不調に気づいた時の対処方法などを伝えた。

東日本大震災の発生後、東日本大震災の被災地にも定期的に支援に訪れるなど、多忙な毎日を送る。

■学生への声  
目まぐるしく変わる職場環境を経験した山下助教。そんな中で心掛けていたことは「周りの人への気遣いを忘れないこと、自分の夢をあきらめないことだ。一人への気遣いを忘れず一生懸命頑張っていれば、助けてくれる人は必ずいる。新しい環境でも、多少の失敗は恐れず、夢に向かって自分のやりたいことに挑戦してほしい」とエールを送った。

## 研究 探求

2003年に京都ノートルダム女子大学大学院に入学し、05年に臨床心理士の資格を取得した。

■自衛隊へ  
臨床心理士として仕事をしながら、海上自衛隊が募集している臨床心理士の求人を見つけた。1年間で100人以上の隊員がさまざまなストレスを苦に自殺していることを知り、「自衛隊員には精神的なケアが必要だ」と痛感。過酷な環境下で働く隊員の力になりたいと考え、07年に海上自衛隊に入隊した。

海上自衛隊では隊員の心のケアに尽力した。例えば、護衛艦の衝突事故やヘリコプター墜落事故などが起ると、隊員が精神的な負担を抱える場合がある。海上自衛隊ではそのような隊員のカウンセリングなどを行うい、ストレスを減らす方法を考える手助けをした。

また隊員に対して、心の健康に対する講習を実施した。講習では、海上自衛隊で自殺した隊員の実例を交えながら、自分や身近な隊員の心の不調に気づいた時の対処方法などを伝えた。

東日本大震災の発生後、東日本大震災の被災地にも定期的に支援に訪れるなど、多忙な毎日を送る。

■学生への声  
目まぐるしく変わる職場環境を経験した山下助教。そんな中で心掛けていたことは「周りの人への気遣いを忘れないこと、自分の夢をあきらめないことだ。一人への気遣いを忘れず一生懸命頑張っていれば、助けてくれる人は必ずいる。新しい環境でも、多少の失敗は恐れず、夢に向かって自分のやりたいことに挑戦してほしい」とエールを送った。

## メガネ型装置「エーゼンシーグラス」 レンズ部分に目の形を映す 感情表現の補助に期待

外から見るとメガネのレンズ部分に人の目の形が映し出される装置「エーゼンシーグラス」を大澤博隆助教(シス情系)が開発した。表情をうまく作ることができない病気の患者や、盲目の人の感情表現を補助するなどで、さまざまな用途が期待されている。

同グラスは普通の眼鏡と大きさをほぼ同じ。外部に向けた映像の目はまばたきをしたり、頭の向き

に合わせた瞳も動くなど、本物と同じような動きを再現する。人の顔を認識するカメラが付属しているため、相手の顔を見つめたり、相手がしている方向に視線を向けることもできる。

同助教によるとこの眼鏡をかけることで、目線が合わず相手に嫌な印象を与えてしまいがちな盲目の人を助けることが期待される。また表情をコントロールすることが難しい患者のコミュニケーションを円滑化することも可能という。

一方、同グラスは常に笑顔での接客を求められるキャビンアテンダントや、患者の苦しみに寄り添う看護師などが使った場合、自分の感情とは別の表情を見せなければならぬストレスを軽減する効果も期待される。

大澤助教は「同グラスは、目の表情を自由に変えることができるため、使い



「エーゼンシーグラス」をかける大澤助教

方はアイデア次第。今後はより薄く、使いやすい形にして違和感なくかけられるようにしたい」と今後の目標を語った。

(油布知夏、写真も)

## シンポジウム「西アジア文明学の創出1」 常木教授が基調講演 古代西アジアの重要性語る

国際シンポジウム「西アジア文明学の創出1」が6月28-29日に池袋サンシャインシティ文化会館(東京都豊島区)で



西アジア文明について語る常木教授

開催された。同シンポジウムは、常木晃教授(人社会学)が領域代表を務めるプロジェクト「現代文明の基層としての古代西アジア文明学がめざすもの」という基調講演を行った。同教

授はワインやビール、コーヒといった食文化を例に挙げて、古代西アジア文明が現代文明の基礎となっていることを詳しく説明。古代西アジアを研究することは現代のイランやイラクなどへの偏見を取り除くために重要だ」と語った。

全講演の終了後、「現代文明の基層としての古代西アジア文明」というテーマでパネルディスカッションが行われた。オリエンタリズムを専門とするトロント大学のティモシー・ハリソン教授がコメントに引き、同シンポジウムの講演者が登壇。西アジアの豊かな地質・自然環境が、文明の発展につながったことなどについて議論した。

(森脇慎、写真も)

■計報  
山澤 新吾氏(やまさわしんご)筑波大学名誉教授。6月14日、心不全のため死去、91歳。

1975年筑波大農林工学系教授。86年筑波大退職名誉教授。2000年勲三等旭日中綬章受賞。



開発した木藤さん(左)と吉田さん

「デジタルユースアワード」アプリ部門  
木藤さんと吉田さんがグランプリ  
スポーツのプレーを簡単に分析

学生が開発したタブレット・スマホアプリの完成度アワード」の決勝大会が4月12日にKDDIホールで開催された。2人が開発したのは、スポーツのプレー分析を簡単にすることができるアプリ「Sport」。アプリはコンテスト後も改良を進めており、今年10月には無料配信を開始する予定だ。

「Sport」はタブレット端末のカメラを用いてプレー中の動画を録画することができ、録画中に気になる部分にチェックを入れておけば、後で何度も再生することができる。また、映像に絵や文字を書き込む機能も搭載されている。この機能を使うことで、例えば動画の中で選手が走るべきだった方向を矢印の絵などで的確に伝えることができるなど、スポーツ選手・監督が手軽に試合中の動きを分析できる。

従来、スポーツ分析用のアプリは、数万円以上したが、「Sport」は無料配信を予定しているため、多くのアマチュア選手やその指導者がアプリを利用できるようにすることが期待される。

木藤さんは「使用方法が簡単で、使いやすいアプリを目指し開発に取り組んでいる。スポーツに携わる全ての人に使ってほしい」と話した。

(森脇慎、写真も)



# 筑波大学吹奏楽団第71回定期演奏会 壮大な世界観を音で演出

デザイン=姉崎信(心理学類2年)

## ソロパートでも観客を魅了

筑波大学吹奏楽団の第71回定期演奏会が、6月14日にノバホール(つくば市吾妻)で開かれ、県内外から600人以上の観客が訪れた。

クラシックが中心の第一部は、A・リード作曲、序曲「春の狼犬」やJ・スバーノラ作曲「エスカパイド」など、軽快なスタックが軸の選曲。特にエスカパイドは現代音楽クラシックファンクの3要素が複雑に絡み合う、一風変わった幻想曲。指揮、松雪俊(工学3年)は「指揮者泣かせの曲だ」と語ったが、目まぐるしく移り変わる拍子や不安定に弾む裏拍のスタックを引き出し、見事にバンドを牽引した。(原啓一郎)社会学類4年、写真も。12面に関連写真



上||「トリトン」を指揮する佐藤(右)、下||サクソスのソロを披露する黒崎

## 絶対音感

第一部の目玉は長生淳作曲「トリトン」。波のうねりや静かな海原をイメージした20分にもわたる楽曲だ。ホルンとトロンボーンの主題から始まる第1楽章は荒れ狂う海を、トランペットをオフェスティジに置いた第2楽章は波一つ無い大海原を描く。そして第3楽章では8分の12拍子とい



「うねりにうねる海を船がどどん進んでいくんだ」。指揮、佐藤拓人(地球3年)が練習中に団員へ何度もかけた言葉だ。「僕たちは最後まで挑戦しなればならない。最後の一小節まで」。言葉通り、オーケストラは次々と主旋律をかけ合い、盛り上がる。指揮台に立つ佐藤のほおに汗に混じって涙が伝っていた。

ステージの見どころの一つはソロ奏者(ソリスト)の演奏だ。第一部、第二部を通して卓越した演奏で魅了したのは、サクソスの黒崎友(情報創成3年)。第二部の「September」のソロではハイトーンの優れた演奏技術、16分音符を巧みに探る進拍を披露した。「プレッシャーは感じますが、目立つので気持ち良いですね」

吹奏楽団の演奏からはパート同士のかけ合いの中に、各奏者の「音楽への想い」が伝わる。公演を牽引する3年生、団の中心となる2年生、そして初公演の1年生。それぞれの想いが音にこもっていた。半年後の定期演奏会では、彼らの更なる成長が期待される。

## 日本画専攻の学生らが制作 桐の板に植物を描く

芸術専門学群日本画研究室が主催する「瀧仙寺本堂天井画展」が6月24-30日に、総合交流会館多目的ホールで開催された。筑波大学の学生や修了生約50人が72点を出品し、一日で約80人が会場を訪れた。同展は、長野県小県郡

青木村の瀧仙寺の本堂改修工事に伴い、太田圭教授(芸術系)が同寺の住職から依頼を受け、日本画専攻の学生と教員らが天井画を制作。縦約58cm、横約56cmの桐の板を使用し、ホオノキやヤマザクラなどの植物をモチーフに1人が1、2点



展示に見入る来場者

と話した。太田教授は「多くの人が関わって制作する喜びを感じてほしい」と振り返った。

来場者は「知っている花が多くて興味がある。この日本画が寺の天井画になるのは神秘的だ」と話した。(廣岡里穂、写真も)

## 第3回春季公演開催 巧みな演技を披露する



ジャグリングサークルSheepの第3回春季公演が5月23日に大会会館で行われた。ジャグリングのピンを使った演技をするメンバーは、数人でテンポよく15本のクラブをパスし合い観客を魅了した。さらにクラブをパスしている2人組の間に1人が入り、片側から投げられたクラブをつかみ反対側に手渡しする大技も見せた。

またバルーンアートの演技では、細長い風船を膨らませて数カ所ねじっただけで、アードルの形をした作品を作り上げて観客を驚かせた。演技の最後は同様に「ミッキーマウス」を作り、子どもたちから大きな拍手が送られた。

目にどこに世界観があり、とても楽しかったと語った。Sheep代表の菅原一景さん(社会学3年)は「大勢の観客の前でパフォーマンスができて気持ちよかった」と話した。(山野辺拓実、写真も)

第13回フォルクローレコンサート  
筑波大学フォルクローレサークルが主催する第13回フォルクローレコンサートが6月7日、アルスホール(つくば市吾妻)で開かれた。フォルクローレは南米の民族音楽で、今回のコンサートにはフォルクローレサークル南だけでなく、筑波大学フォルクローレ愛好会や両サークルのOB・OGらが結成したバンドなど、グループが演奏した。最初に「コンドルは飛んでいく」が演奏され、来場者も大いに盛り上がった。

コンサートは山崎一彦さん(工学3年)が「年々フォルクローレの知名度が上がっていると感じたコンサートだった」と語った。(12面に関連写真)

## 原 点 GEN-TEN

私の専門は社会精神保健学である。昨年4月に本学に赴任するまでは精神科勤務医として、およそ四半世紀あまり、いわゆる「ひきこもり」問題の支援と啓蒙活動に関わってきた。

ひきこもりの存在には、現在の精神医療におけるさまざまな問題が集約されている。精神疾患の軽微化と社会問題化、「医療」と「福祉」「治療」

と「支援」の区別のあいまい化、「コミュニティケア」の前景化、「個人の不適応」と「社会的排除」を両立させる複眼的視点の要請、など。

私が所属する研究室では、このほかにも「依存症」「児童虐待」「DV」「自傷・自殺」などの問題を「別の人生」への強い関心「ひきこもり」問題を支援

こもりの資質はあったのだから、ひきこもり問題として扱っている理由の一つは、間違いない、自分にとって「ありえなかつた」かもしれない別の人生への強い関心がある。

この自覚と関連して、私には常に、自身が「境界人」であり「周縁人」であるという意識があった。



斎藤 環

訂正とおわび  
314号5面の「交差する表現 構成専攻の現在」の記事で、國安孝昌教授(芸術系)の作品名を「森の竜神」と記載しましたが、正しくは「筑波嶺の竜神」でした。おわびして訂正します。

医学医療系 教授  
筑波大学大学院修了、2013年から現職。著書に「社会的引きこもり」終らない思春期(PHP新書)「ヤンキー化する日本」(KADOKAWA)ほか多数。



# 反射鏡

## 大学生の勉強離れ

大学生の「勉強離れ」が深刻だ。国立教育政策研究所が昨年から今年にかけて実施した調査によると、授業の予習・復習や課題のために1週間6時間以上勉強する大学生が28%しかないことが分かった。勉強離れは筑波大学でも起きているのか。普段の勉強について第3エリア周辺で聞いた。

### 【比文3年】

大学生の勉強時間は本当に少ない。理系の学生は多いイメージがあるが、文系週に20時間以上、自主的に勉強している人は少ない。中国の大学の学生は勉強の内容が抽象的だからか、あまり勉強しない。

### 【物方1年】

勉強はしていないように思える。秋からは実験が始まるため、自分の場合勉強時間は増えそう。(大学生の勉強時間については)今後とも改善はしないと思う。

様、ほとんどの学生が課題以外の勉強をしておらず、週0時間の学生もいた。試験前だけ焦って勉強している感じがする。だが、それで良いのではないかと思う。大学で勉強したことは社会では役に立たないだろうし、勉強したい人だけが興味のあるものを自主的に勉強すれば良いから。

【工士1年】  
自分はあまり勉強していない。1日1時間未満、教科書を読んだりするくらいだ。秋からは実験が始まるため、自分の場合勉強時間は増えそう。(大学生の勉強時間については)今後とも改善はしないと思う。

【国総3年】  
自分の周りを見た感じ、ほとんどの人が勉強していない。日本の大学生より、海外の大学に通う学生の方が勉強しているイメージ。私自身は1日に約2時間、自主的に勉強している。勉強量については個人の意識の問題で、大学が無理や勉強させる必要はないと思う。

【情報1年】  
大学生の勉強時間の現状については、少なすぎると思う。自分も週に4時間ほど勉強していない。周りの学生はあまり勉強していないのではないかな。なぜなら、夜にきちんと寝ているからだ。自分は現在、自主的に勉強している事があるが、やることをやるうとする時間がかかるため、睡眠時間を十分に確保できていない。

【教育1年】  
祖父を連れて家族でハワイに行き予定。昔テレビで見た時に奇麗だったから、ダイヤモンドヘッドに行ってみたい。ハワイから帰ってきたら高校の文化祭にも行くつもり。

## 夏休みにしたいこと

春学期も残りわずか。8月からは夏休みが始まる。筑波大学生はこの夏をどのように過ごすのか。石の広場で聞いた。

【社学4年】  
大学生の勉強は誰かに言われてやるものではないと思う。大学は、自分で興味のある分野を見つけて、好きなように勉強する場所だ。

【情報1年】  
授業の予習・復習だけでなく、勉強ではないと思う。時間の余裕があるこの時期に、旅に出たり、考えにふけったりすることも、今後の人生の糧になる勉強だろう。

### 【社工1年】

北海道の寒さに驚いた。北海道の寒さに驚いた。北海道の寒さに驚いた。



イラスト=島田文(芸術専門学群4年)

は旬の野菜を食べたい。仲間5-6人で、ママ合宿以外でもツーリングをやるつもり。この夏が楽しいので、行き先は決めてもいい。

【生資3年】  
どこでもいいから、森に行きたい。生態学について学んでいるので、動物に興味がある。標高の高い場所に行きたい動物に会いたい。狙うは、カモシカ。

【国共1年】  
来年は就職活動なので、企業のインターンシップに複数参加する予定。多くの学生がインターンシップに参加しているので「何かしなくては」という焦りもあった。

【比文1年】  
カナダに3週間、語学研修に行く予定。研修の後、1週間程ニューヨークに行くので、観光などを楽しみたい。

# 記者の声



原啓一郎

ツイッターやFacebookなどのSNSは、自分の写真や、日常の行動計画などが簡単に公開されている。だが、インターネットという全世界に公開された空間で、顔写真などの個人情報や、顔写真などの個人情報を安易に公開することには、大きなリスクがある。私たちはSNSの使い方を直す時に来ているのではないか。

## 問われるSNSの利用法

この事件をここで持ち出したのは、女子学生は、プカレスト空港に降り立った際、地元の人に「目的地まで送る」と声をかけられその車に乗り、暴行を受け殺害された。

この事件をここで持ち出したのは、女子学生は、プカレスト空港に降り立った際、地元の人に「目的地まで送る」と声をかけられその車に乗り、暴行を受け殺害された。

## 個人情報の公開に配慮を

ツイッターやFacebookなどのSNSは、自分の写真や、日常の行動計画などが簡単に公開されている。だが、インターネットという全世界に公開された空間で、顔写真などの個人情報を安易に公開することには、大きなリスクがある。私たちはSNSの使い方を直す時に来ているのではないか。

2012年8月、日本語教師としての研修のためにルーマニアを訪れた日本人の女子大生が殺害された。

ツイッターやFacebookなどのSNSは、自分の写真や、日常の行動計画などが簡単に公開されている。だが、インターネットという全世界に公開された空間で、顔写真などの個人情報を安易に公開することには、大きなリスクがある。私たちはSNSの使い方を直す時に来ているのではないか。

# 筑波時評



黒田乃生

## 登録は新たな出発点

6月21日、カタールで開催された第38回世界遺産委員会で「富岡製糸場と絹産業遺産群」が日本14件目(文化遺産)として登録された。富岡製糸場は世界遺産に登録された。富岡製糸場は世界遺産に登録された。富岡製糸場は世界遺産に登録された。

富岡製糸場は世界遺産に登録された。富岡製糸場は世界遺産に登録された。富岡製糸場は世界遺産に登録された。

富岡製糸場は世界遺産に登録された。富岡製糸場は世界遺産に登録された。富岡製糸場は世界遺産に登録された。

富岡製糸場は世界遺産に登録された。富岡製糸場は世界遺産に登録された。富岡製糸場は世界遺産に登録された。



# 第40回宿舎祭 熱気にあふれた2日間



## 今年の火文字は「結」

30日午後4時から前夜祭が行われ、野外ライブや縁日が、祭の始まりをにぎやかに彩った。

午後9時からは、平砂共用棟前で前夜祭のメインイベント「火文字」が行われた。今年初の試みとして、曲に合わせてたいまつを振るなど火を使ったパフォーマンスが披露され、最後に今年の漢字「結」の火文字を写真、添島香苗撮影が浮かび上がると、会場は最高潮に達した。

## やどカラ

炎天下の中で熱唱 午後0時30分からメインステージで歌のうまさを競う「やどカラ2014」が行われた。予選を勝ち抜いた5人と昨年の優勝者が出場し、1000人を超える観客の前でJ-POPをはじめ、映画の挿入歌などを披露。会場は声援や拍手で大いに盛り上がった。

接戦を制して優勝したのは、一昨年の優勝者・新巻功平さん(地球3年)。新巻さんは、甘い歌声でコブクロの「赤い糸」を歌い、上

選曲をして臨んだ」といふ新巻さんは「優勝できパフォーマンも見えた。最高です。リベンジを昨年、連覇を逃し今年も果たせて良かった」と笑顔で語った。

午後4時50分から、メインステージで「漢祭り2014」が行われた。「漢祭り」は、出場者が3つの「お題」ごとにパフォーマンスを行い、その合計から学内で最も面白い「漢」を決める企画。3チーム9人の出場者は、司会者が出すテーマにどれだけ面白く答えられるかを競う「大喜利」や、一発芸を披露する「漢のネタ合戦」などで自分の面白さをアピールした。

最終企画「ガチンコ相撲」の結果、優勝は昨年も出場

## 面白さを競う 漢祭り

午後4時50分から、メインステージで「漢祭り2014」が行われた。「漢祭り」は、出場者が3つの「お題」ごとにパフォーマンスを行い、その合計から学内で最も面白い「漢」を決める企画。3チーム9人の出場者は、司会者が出すテーマにどれだけ面白く答えられるかを競う「大喜利」や、一発芸を披露する「漢のネタ合戦」などで自分の面白さをアピールした。

最終企画「ガチンコ相撲」の結果、優勝は昨年も出場

## 福男

全力で250メートル疾走 午後5時50分から、やどかり祭40周年記念企画「福男」が行われた。元陸上男子部員が活躍する「結」がメインイベントとして行われた。兵庫県の西宮神社で毎年行われる新年の恒例行事「福男選び」をモチーフにした企画。「福男選び」では参加者が本殿への一番乗りを競うが、この日集まった数十人の参加者はパフォーマンス広場から平砂共用棟前までの約250メートルの道のりを全力で駆け抜けた。

最初にゴールして二番目に入ったのは渡辺岳人さん(社工1年)。元陸上男子部という渡辺さんは「結果はどうであれ思い出さないと参加した。すごく気持ちよく走れた」と語った。

## ゆかたコンテスト

午後7時過ぎ、宿舎祭のフィナーレを飾る「ゆかたコンテスト」がメインイベントとして開催された。今年から、学群だけでなく、学類からの参加もできるようになり、9団体が出場。各団体が選ばれた浴衣の似合う学生「ゆかたコンテスト」で、その魅力を引き立たせるパフォーマンスが披露された。

グランプリは国際総合学類の寺島紗也子さん(国総1年)。準

## 浴衣美人が夜を彩る

午後7時過ぎ、宿舎祭のフィナーレを飾る「ゆかたコンテスト」がメインイベントとして開催された。今年から、学群だけでなく、学類からの参加もできるようになり、9団体が出場。各団体が選ばれた浴衣の似合う学生「ゆかたコンテスト」で、その魅力を引き立たせるパフォーマンスが披露された。

グランプリは国際総合学類の寺島紗也子さん(国総1年)。準



## 個性的な神輿を披露

午後4時からパフォーマンス会場、御輿と劇やダンスなどのパフォーマンスが披露され、学群・学類などから9団体が参加した。各団体は、各学群・学類の専門分野を分かりやすく紹介したものやアニメのキャラクターをモチーフにしたものなど個性的な御輿を制作した。

参加者は御輿を担いで平砂共用棟前を出発。パフォーマンス会場に到着すると、会場は大いに盛り上がった。

また、御輿を通して若者に日本の伝統文化に興味を持ってもらおうと、平塚万里奈さん(国総1年)が企画した「有志！神輿大好き人」が参加し、留学生を含めた約30人が練り歩いた。

## 御輿

午後4時からパフォーマンス会場、御輿と劇やダンスなどのパフォーマンスが披露され、学群・学類などから9団体が参加した。各団体は、各学群・学類の専門分野を分かりやすく紹介したものやアニメのキャラクターをモチーフにしたものなど個性的な御輿を制作した。

参加者は御輿を担いで平砂共用棟前を出発。パフォーマンス会場に到着すると、会場は大いに盛り上がった。

また、御輿を通して若者に日本の伝統文化に興味を持ってもらおうと、平塚万里奈さん(国総1年)が企画した「有志！神輿大好き人」が参加し、留学生を含めた約30人が練り歩いた。

また、御輿を通して若者に日本の伝統文化に興味を持ってもらおうと、平塚万里奈さん(国総1年)が企画した「有志！神輿大好き人」が参加し、留学生を含めた約30人が練り歩いた。



# つくばを「日本のシリコンバレー」に 起業特集



筑波大学ではこれまでに96社の大学発ベンチャー企業が生まれている。7月18-20日には筑波大初のビジネスコンテスト「Tsukuba Creative Camp (TCC)」も開催され、今後、起業家養成の動きが活発になりそうだ。果たして、研究学園都市つくばは「シリコンバレー」になれるのだろうか。筑波大や学生のさまざまな取り組みを紹介する。(油布知夏Ⅱ人文学類、井口彩、大西美雨、新田萌夏Ⅱ社会学類、添島宙Ⅱ生物学類、岩根美樹Ⅱ芸術専門学群) **シリコンバレー**はアメリカ合衆国カリフォルニア州の一部の地域を指す。多くの先端技術企業が拠点を置き、起業家が多いことも知られる。

## 筑波大の 起業事情

筑波大学の起業は活発なだけでなく、また、起業したい学生への支援はどのようなものがあるのか。大学発のベンチャー企業の育成などを行う筑波大国際産学連携本部リサーチ・アド

## 大学からの支援充実

## ビジネス サークル

起業を志す学生がビジネス能力を養うためにはどうすれば良いのか。ビジネスに関する知識や技術の向上を目指す、筑波大学の学生団体「HERCULES(ヘラクレス)」では、毎週の活動を通してビジネスに必要なプレゼンテーション能力やコミュニケーション能力を磨いている。ビジコンへの参加も積極的で、筑波大が多くの起業家を生み出すことを目標に企画された学生対象の起業家育成「ビジコン」Tsukuba Creative Camp



プレゼンをするヘラクレスのメンバー=油布知夏撮影

## ビジネス能力磨く

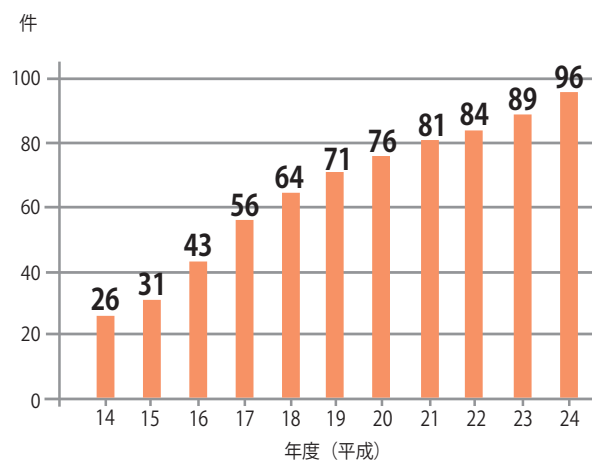
ヘラクレスの活動は毎月曜日。毎月テーマを一つ決める。それに沿ったブレゼンテーションやグループワークを行うことで、ビジネス能力を磨いている。例えばビジネスに必要な論理的思考力を鍛えるために「フェルミ推定」というゲームを始めに行っている。「東京ディズニーランド

の1日の入場者数は何人か」「日本の消防車の数はいくつか」など、調査が難しいテーマについて、論理的に推定を行うゲーム。フェルミはこれを提唱した物理学の研究者のことだ。取材に訪れた際のテーマは「筑波大の全食堂での13時の売り上げはいくらか」。約10人が3グループに分かれて競ったが、視点や考え方はグループによってさまざま。学生のうち、何割が食堂を利用しているかという視点から考え始める

「やってみよう」と思わせたい活動を多数決で決めた。「ヘラクレスはあくまで技術や知識を身に付ける場。メンバーにはここで培った力を、社会に出た時に発揮してほしい」と代表の佐藤晃夫(情報4年)さんは語る。

「巻き込み力」が重要

事業プランは賞を取ることができなかったが、ビジコンへの参加を通し「自分の



だが、起業したくても具体的な事業計画がなかったり、資金の確保や経営の仕方が分からない人も多い。同本部ではそのような人を対象とした支援も行われている。例えば「創業相談」では、資金申請の方法や経営のノウハウなどを専門の担当者が助言する。また、定期的に学生向けの「起業家教育講座」も開催。講師に起業家を招いて学生のモチベーション向上を目指している。竹内さんは資金提供の審査では、起業への情熱が最も重視される。起業を目指す人たちに講座などを積極的に活用してもらいたい」と語る。

## ビジコン 開催

「日本のシリコンバレー」を目指せ……。筑波大学が多くの起業家を生み出すことを目標に企画された学生対象の起業家育成「ビジコン」Tsukuba Creative Camp (TCC)」が7月18-20日に開催される。

また同会は個人・団体の事業案に賛同した人たちが資金提供を受けられる「筑波フューチャーファンディング」を独自に開設。主に筑波大の卒業生が資金を提供するため、学生とOB・OGとのつながりができるのが特徴だ。事業案もさまざまな人の意見を取り入れられるように一般公開する予定。失敗を恐れずに起業を体験できるシステムを目指す。

国際産学連携本部では、研究費と、必要に応じて研究室の提供も行った。

「日本のシリコンバレー」を目指せ……。筑波大学が多くの起業家を生み出すことを目標に企画された学生対象の起業家育成「ビジコン」Tsukuba Creative Camp (TCC)」が7月18-20日に開催される。

「日本のシリコンバレー」を目指せ……。筑波大学が多くの起業家を生み出すことを目標に企画された学生対象の起業家育成「ビジコン」Tsukuba Creative Camp (TCC)」が7月18-20日に開催される。

「日本のシリコンバレー」を目指せ……。筑波大学が多くの起業家を生み出すことを目標に企画された学生対象の起業家育成「ビジコン」Tsukuba Creative Camp (TCC)」が7月18-20日に開催される。



TCCの事前説明会の様子=新田萌夏撮影

「筑波フューチャーファンディング」を独自に開設。主に筑波大の卒業生が資金を提供するため、学生とOB・OGとのつながりができるのが特徴だ。事業案もさまざまな人の意見を取り入れられるように一般公開する予定。失敗を恐れずに起業を体験できるシステムを目指す。

## ビジコン 体験記

起業を志望する学生がビジネス能力を伸ばす場として、ビジコンがある。参加者が考えた事業プランの優秀を競うもので、筑波大学で7月に行われることになった「Tsukuba Creative Camp (TCC)」もその一つだ。ビジコンの様子はこのように。毎年夏

「日本のシリコンバレー」を目指せ……。筑波大学が多くの起業家を生み出すことを目標に企画された学生対象の起業家育成「ビジコン」Tsukuba Creative Camp (TCC)」が7月18-20日に開催される。

「日本のシリコンバレー」を目指せ……。筑波大学が多くの起業家を生み出すことを目標に企画された学生対象の起業家育成「ビジコン」Tsukuba Creative Camp (TCC)」が7月18-20日に開催される。

「日本のシリコンバレー」を目指せ……。筑波大学が多くの起業家を生み出すことを目標に企画された学生対象の起業家育成「ビジコン」Tsukuba Creative Camp (TCC)」が7月18-20日に開催される。

「日本のシリコンバレー」を目指せ……。筑波大学が多くの起業家を生み出すことを目標に企画された学生対象の起業家育成「ビジコン」Tsukuba Creative Camp (TCC)」が7月18-20日に開催される。

「日本のシリコンバレー」を目指せ……。筑波大学が多くの起業家を生み出すことを目標に企画された学生対象の起業家育成「ビジコン」Tsukuba Creative Camp (TCC)」が7月18-20日に開催される。

「日本のシリコンバレー」を目指せ……。筑波大学が多くの起業家を生み出すことを目標に企画された学生対象の起業家育成「ビジコン」Tsukuba Creative Camp (TCC)」が7月18-20日に開催される。

「日本のシリコンバレー」を目指せ……。筑波大学が多くの起業家を生み出すことを目標に企画された学生対象の起業家育成「ビジコン」Tsukuba Creative Camp (TCC)」が7月18-20日に開催される。

「日本のシリコンバレー」を目指せ……。筑波大学が多くの起業家を生み出すことを目標に企画された学生対象の起業家育成「ビジコン」Tsukuba Creative Camp (TCC)」が7月18-20日に開催される。





# 支援体制は充実

## 起業家 インタビュー

在学中に起業し、現在は筑波大学生向けのメディア運営などを行う株式会社クロノファクトリーの代表取締役、平山雅英さん(平成22年度体育専門学群卒)に起業の経緯や会社経営について話を聞いた。



起業について語る平山さん=添島香苗撮影

「スポーツトレーナーになりたい」という夢を抱いて筑波大に入学した平山さん。夢の実現に向けて、入学後3年間、体育専門学群のOBと共に、地域の小学生に野球を教える事業を行っていた。しかし、スポーツトレーナーとしての能力に限界を感じ、4年次で野

球指導をやめた。その後、イベント運営を中心に筑波大OBの会を中心にインターンシップを行う中で「自分がリーダーとして何かがしたい」という思いが強くなり、学生団体「RIZE TSUKUBA」学園祭で女優の加藤ローサを立ち上げた。活動理念は「筑波大で人と人をつなげる」こと。「自分は先輩など、人との出会いに助けられた。後輩にも、社会とつながるきっかけを提供したかった」と話す。

設立初期は、主にイベントの開催を通して社会人と学生との交流をはかることを目指していたが、苦勞を重ねた。まづいかに収益をあげるかが分らない。従業員4人が皆辞め、200万円の借金を背負って途方に暮れたこともあった。しかし「商売とは何かを深く考えさせられた。早いうちに失敗しておいて良かった」と振り返る。ある顧客から感謝されたことをきっかけに「誰かの喜びをやる」という仕事の原点に立ち返ってからは、売上が急速に伸びた。

多くの先端技術企業が本拠地を置くアメリカ・シリコンバレー(カリフォルニア州)には投資家が多く集まっており、起業志望の学生にも資金が行き渡っている。ではつくばが「日本のシリコンバレー」を目指す上で求められるものは何だろうか。それはまず、学生も企画が生まれている。

「同様のサービスを提供する」大手サイトはいくつもあがるが、筑波大周辺では一番を目指したい」という。筑波大が推進する起業家養成の流れは「良いことだ」と思う」と話す。筑波大生には「時間のある今のうちに、好きなことや気になったことをどんどんやってみてほしい。その中から、自分のキャリアは自然に見えてくる」とエールを送った。

学生が新たな取り組みを始めようとする意欲は高い。これは、起業家精神に通じるものでもある。起業への支援体制も充実している。筑波大の国際産学連携本部から資金援助を受けられるほか、気軽に同本部に起業の相談をすることもできる。

起業支援の制度を利用しない手はない。今、行動が求められている。(添島香苗 11生物学類2年)

## 「人と人をつなげたい」

今回開発された技術は、数万人の観客を収容する大規模なスタジアムで、試合を10台程度カメラで様々な方向から撮影。これらの映像をコンピュータ上で特殊な方法で加工し、リアルタイムで現実に近い映像を作成する。

た映像を提供できるテレビの開発が期待されるほか、サッカーなどのフォーメーションの研究、試合の戦略分析などへの応用なども考えられるという。また同グループはスマホのようなタッチ・スクリーン中のサッカー選手になったつもりで試合を見ることができるともいう。

筑波大の総合交流会館には、改装前の国立競技場を舞台に、このような映像を観察できる装置があり、誰でも自由に使うことができる。

大田副学長が現在の研究分野に足を踏み入れたのは1992年。当時黎明だった研究は今では実用化のめどがたった。「2020年までに実用化を目指す」と、人の生活をより豊かにしたい。そんな大田副学長の思い

## リアルタイムでCG映像作成 東京五輪までの実用化を目指す

大田副学長(知能情報学)らのグループは、大規模なスタジアムで行われるサッカーなどの試合をスタンドや上空、観客席などあらゆる位置からリアルタイムで見ることができるといふコンピュータグラフィックス(CG)映像の開発に成功した。世界初の技術で、例えばスマホを扱うように画面をタッチ・スクリーンで操作すれば、さまざまな場所からのCG映像を得られる。2020年の東京五輪開催までにテレビ中継などでの実用化が期待される。

大田副学長は「知能情報学」のグループは、大規模なスタジアムで行われるサッカーなどの試合をスタンドや上空、観客席などあらゆる位置からリアルタイムで見ることができるといふコンピュータグラフィックス(CG)映像の開発に成功した。世界初の技術で、例えばスマホを扱うように画面をタッチ・スクリーンで操作すれば、さまざまな場所からのCG映像を得られる。2020年の東京五輪開催までにテレビ中継などでの実用化が期待される。



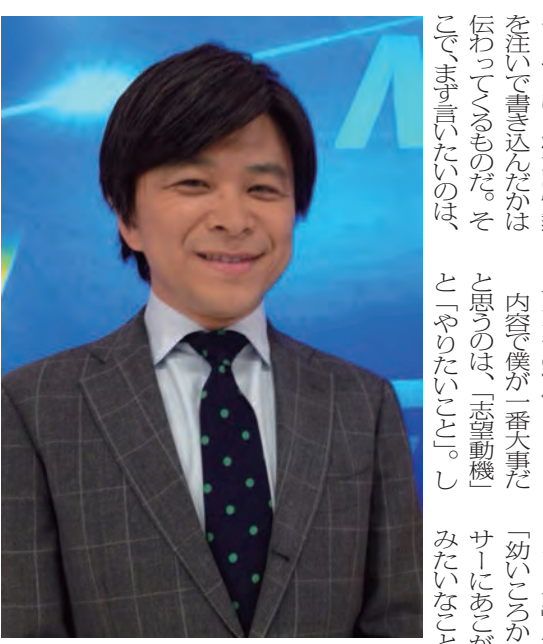
映像の視点を変える大田副学長

大田副学長が現在の研究分野に足を踏み入れたのは1992年。当時黎明だった研究は今では実用化のめどがたった。「2020年までに実用化を目指す」と、人の生活をより豊かにしたい。そんな大田副学長の思い

## 大きな夢を描いて

「気合を入れて書け!」という。とにかく何時間も考え抜いて、何度も書き直して、「一字たりともおろそかにしないでほしい。エネルギーが込められている」と、大田副学長が体言したことを考えて

「幼いころからアナウンサーにあこがれて……」と「やりたいこと」を志すに至った「物語」を書いてほしい。「やりたいこと」については、夢が小さい人が多いなと思う。紅白歌合戦の司会がしたい、オリンピックの実況がやりたい、特派員になって世



「NHK ニュース7」キャスター 武田真一さん

僕らの就活時代はバブル真ッ盛りだったけど、それでもマスコミや人気企業は難しく落ちまくった。でも、仕事とは何か、自分はどう生きるのかを考えたことは、その後の人生にすごく役に立っている。たぶん「お祈りメール」に心が折れそうになんかと思うけど、あなたの人格が否定されたわけじゃない。きつと輝ける場所があるはず。がんばれ! (平成元年度社会学類卒)

## 手紙

就活生の皆さん、もう落ちていたかな。つくばから都心に出かけていくのはとても大変でしょう。僕が就職したころはまだTX(つくばエクスプレス)もなく、バスや鉄道を乗り継いで、不安を抱えながら通ったものです。何となくでも苦勞したのは、エントリーシート。皆さんにも少しでもアドバイスしたいと思ひます。

まず前提として、エントリーシートだけで本当の「ひととなり」なんて分かるはずない。大学生が体験したことや考えて

「幼いころからアナウンサーにあこがれて……」と「やりたいこと」を志すに至った「物語」を書いてほしい。「やりたいこと」については、夢が小さい人が多いなと思う。紅白歌合戦の司会がしたい、オリンピックの実況がやりたい、特派員になって世

## 視点

現在は、経営も安定。「筑波大に愛着がある」とい、サービスを提供する。大手サイトはいくつもあがるが、筑波大周辺では一番を目指したい」という。筑波大が推進する起業家養成の流れは「良いことだ」と思う」と話す。筑波大生には「時間のある今のうちに、好きなことや気になったことをどんどんやってみてほしい。その中から、自分のキャリアは自然に見えてくる」とエールを送った。

学生が新たな取り組みを始めようとする意欲は高い。これは、起業家精神に通じるものでもある。起業への支援体制も充実している。筑波大の国際産学連携本部から資金援助を受けられるほか、気軽に同本部に起業の相談をすることもできる。

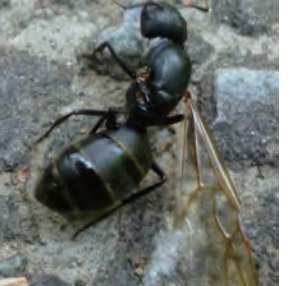
起業支援の制度を利用しない手はない。今、行動が求められている。(添島香苗 11生物学類2年)

「幼いころからアナウンサーにあこがれて……」と「やりたいこと」を志すに至った「物語」を書いてほしい。「やりたいこと」については、夢が小さい人が多いなと思う。紅白歌合戦の司会がしたい、オリンピックの実況がやりたい、特派員になって世

「幼いころからアナウンサーにあこがれて……」と「やりたいこと」を志すに至った「物語」を書いてほしい。「やりたいこと」については、夢が小さい人が多いなと思う。紅白歌合戦の司会がしたい、オリンピックの実況がやりたい、特派員になって世

## 筑波自然図鑑 新女王アリ

行を終えた新女王アリは、羽を落として土を掘り新しい巣を作るのだが、ちょうどその場面に遭遇したのだ。女王は最後の羽一枚を落とすと、足早にどこかへ行ってしまった。主を失った羽だけがその場に残された。今、この女王は、新しい巣で働きアリたちに囲まれているだろうか。女王アリの一生の中でも貴重な一瞬間を捉えた。



撮影地=一の矢学生宿舎

を覚えてくれた、気前のいい女性だったと思う。(今田創二比文2年、野生動物研究会)



第26回全国大学弓道選抜大会

今林 4射皆中決める

決勝トーナメント進出ならず



冷静な狙いを今林(右)と斎藤

【明治神宮(東京都渋谷区)で新田明夏II社会学類2年、写真も】団体戦大学日本一を決める第26回全国大学弓道選抜大会が6月28-29日に行われ、女子の部で賞谷(体専2年)、斎藤詩乃(同1年)、今林史佳(同2年)のチームが出場した。今林は4射全てを的中させる「皆中」を決めたが、3人で計12射7中で惜しくも予選敗退となった。

弓道

予選トーナメントでは中央大、西南学院大と競射。水色の上着に身を包んだ筑波大は、冷静さを欠くことなく集中し

記者の目

大会を見たのは弓道の格式の高さと礼儀を重んじる文化だった。伝統のつとめ、表情一つ変えず淡々と矢を放つ選手たち。筑波大は惜しくも予選を突破しなかったが、今後その冷静さを生かした演技に注目したい。

伝統的武道の神髄感じた

「文化」を至る所に感じた。特に自分を引いたのは今林史佳(体専2年)の演技。冷静な表情を崩さない今林の演技は、伝統のつとめものだった。一つひとつの動作は丁寧そのもので、身体の末端にまで神経を行き渡らせているようだった。今林は皆中させたが、「ほんの少しの精神面の揺らぎで結果が変わる」と精神力の重みを語った。

(新田明夏)

第93回関東学生陸上競技対校選手権大会 女子22年連続の総合優勝 男子順位落とし総合5位

陸上

第93回関東学生陸上競技対校選手権大会(関東インカレ)が5月16-25日に熊谷スポーツ文化公園陸上競技場(埼玉県熊谷市)などで開催された。女子は22年連続総合優勝を果たし、男子は惜しくも総合第5位だった。

全日本学生柔道優勝大会

男子が3位入賞 優秀選手に神谷

柔道

団体戦で争った全日本学生柔道優勝大会が6月28-29日に日本武道館(東京都千代田区)で行われ、筑波大は男子で3位入賞、女子は2回戦で敗退した。また優秀選手として神谷快(体専2年)が選出された。

(新田明夏)

東日本インカレ 女子が嘉悦大破り3位 全日本インカレ出場権獲得



強烈なアタックを決める筑波大

バレー

【墨田区総合体育館(東京都墨田区)で林健太郎II社会学類2年、写真も】バレーボール全日本インカレが行われ、女子バレー部が3

位で勝利。準決勝で日本体育大に1-3で敗れたが、3位決定戦では嘉悦大に3-0で快勝した。

位に入賞。12月の全日本インカレへの出場権を獲得した。女子は2回戦以降、大妻女子大に3-0、金城大に3-0、東北福祉大に3-0で勝利。準決勝で日本体育大に1-3で敗れたが、3位決定戦では嘉悦大に3-0で快勝した。

前半戦終え最下位 初の2部降格も

サッカー

第88回関東大学サッカーリーグ戦 4月に行われている第88回関東大学サッカーリーグ戦が前半戦を終えた。筑波大は1勝8敗2引き分けの勝ち点5で最下位に沈み、創部以来初となる2部降格の危機に瀕している。

第3回関東大学春季大会 3勝2敗で3位 東海大に敗れる

ラグビー

A・B・C3グループに分かれグループ内の総当たりに対して、東海大のタックルが自覚した。トライを決めることができず、逆に4

なかつた。榎本靖士・中長距離コーチ(体育系准教授は「限られた人数で結果を出せてうれい。秋の日本インカレや駅伝大会に向けて今後練習を重ねていきたい」と語った。

第98回日本陸上競技選手権大会

真悠子(体育2年)が関東インカレの記録を大きく上回る9分53秒87で日本学生新記録を更新し、2位入賞した。

中村は「目標を達成でき自信がついた」と喜びを語った。(井口彩)

ラグビー

ラグビーは現在、なでしこリーグの「浦和レッズレディース」に所属。高速バレーを14-26で折り返した。後半、逆転を狙う筑波大だったが東海大のタックルに対してボールをこぼすミスが目立った。トライを決めることができず、逆に4

アジア杯優勝で 学長を表彰訪問

アジア杯では全5試合のうち、1次リーグのヨルダン戦にフル出場した。チームは順調に決勝トーナメントに進むと、準決勝で中国に勝利。決勝ではオーストラリアを1-0で破り、アジア杯初優勝を果たした。

分、20分、38分とトライを許し14-47で敗れた。トライを決めた竹中は「今大会の反省点を生かし、全員で成長したい」と語った。(富田慎二)



躍進続く男子バスケットボール部

27年ぶり準優勝  
10年ぶり優勝  
新人戦

男子バスケットボール部の躍進が続いている。5月17日から6月1日にかけて行われた第63回関東大学バスケットボール選手権大会では27年ぶりの準優勝。6月7-22日に行われた第54回関東大学バスケットボール新人戦では10年ぶりの優勝を果した。馬場雄大(体専1年)など新人選手の活躍も目覚ましく、秋のリーグ戦の優勝も期待できそうだ。(平嶋健人(社会学類3年)写真も。12面に関連写真)



鋭いドリブルで切り込む満田(選手権決勝の東海大戦で)

その後は東海大に何度もリバウンドを取られ67-82で敗れた。東海大との決勝では第1ピリオドで先制。しかし第2ピリオドでは「ディフェンスがしっかりしていた(馬場)」という東海大から点を取りきれず、前半を34-42で折り返した。後半は坂東拓(同4年)の4連続ポイントなどで、2時時点に追いついたが、その後は東海大に何度もしばらくリードされ、5分過ぎまで16-4とリードし、流れをつかんだ。その後も自分の好きなようにプレーができて楽しかったと馬場が話す通り、選手に気負いはなく全員が躍動した。3ポイントシュートが要所で決まるなど得点を重ね、69-57で試合終了。10年ぶりの優勝を決め、東海大に選手権の雪辱を果たした。馬場は新人賞、杉浦佑成(同1年)と満田丈太郎(同2年)は優秀選手賞を受賞した。吉田健司監督(体育系・准教授)は「失点を60点以内で抑える目標を達成できた。速効が決まらなかった時のオフエンスが課題なので、練習を重ねて秋の大会では優勝を目指す」と力強く語った。

井上が個人総合で3位  
世界選手権代表に選出

第53回NHK杯体操 男子個人総合

「今までの筑波の地味なイメージを覆された。何かが始まる予感がする。大学バスケットを長年取材し続けてきたスポーツライター、清水広美さんを驚かせた躍進の理由は、高校時代からU-18(18歳以下)日本代表として活躍していた馬場雄大(体専1年)と杉浦佑成(同1年)のルーキーコンビの加入。関東大学バスケットボール新人戦決勝では、2人だけでチーム得点の半分近くの33点を奪取。関東大学バスケットボール選手権大会で最優秀選手に選ばれたバランスキー・ザック(東海大4年)も「馬場と杉浦が筑日香(中京大1年)と共に、んだ。世界選手権への切符をつか(油布知夏)

記者の目ルーキーコンビの活躍光る

波大のキーマン。爆發力もあり、勢いに乗ると止められない」と賞賛した。新人戦では杉浦がコート脇から難しいシュートを次々と決めたほか、馬場の速効攻撃が機能する場面も目立った。「ひとつひとつのプレーに集中して、相手の流れを止めることもできた」(馬場) 新人戦では2年生の活躍も光った。満田丈太郎(同2年)は勝負どころで連続ポイントを獲得するなどエースとして勝負強さを見せた。普段は出場機会に恵まれない生原秀将(同2年)は司令塔として積極的な声を出した。「春からやってきたことを生かして勝利でき、選手の自信になったはず」と吉田健司監督(体育系・准教授)は手ごたえを語る。昨年は10チーム中5位に終わった秋のリーグ戦だが、層の厚みが増した今年は、優勝が見えてきた。(平嶋健人)

水泳競技

8月の第12回パンパシフィック選手権(オーストラリア・ゴールドコースト)が、期待されていた日本代表入りはならなかった。50歳背泳ぎでは、スター

女子50背 諸貫が2位 代表入り逃す

100歳背泳ぎは80歳地点まで上位3人が並ぶ接戦となった。しかし、諸貫は体力が持たずゴール間際で減速。1分1秒34で3位になった。諸貫は「日本代表の夢がかなわず悔しいが、2年後のリオデジャネイロ五輪に

記録ファイナル

成26年度関東学生オリエンテーリング選手権大会個人戦(6月15日、東京都青梅市他)【男子】男子新人クラス▽河渡智史(地球1年)24分59秒【女子】女子新人クラス▽増山春菜(地球1年)19分24秒

より高みを目指して

今年6月の第54回関東大学バスケットボール新人戦で、10年ぶりに優勝した筑波大学男子バスケットボール部。その大会に1年生ながらスタメンで出場し、全5試合合計62得点を挙げて新人賞を獲得した。多くのメディアが「スーパルーキー」筑波大のバスケットボールを褒める」と評する期待の新人だ。194センチの長身から繰り出されるダイナミックなプレーが持ち味。ジャンプすれば指先は3.5メートルの高さまで届き、50歳を6.2秒で走るといふ、優れた跳躍力とスピードが武器だ。吉田健司監督(体育系准教授)は「非常に将来性のある選手と大きく評価する。父・敏春(元日本代表)は、16歳以下)日本代表に選抜され、アジア選手権ではチームを銅メダルへと導いた。才能があるからこそ悩んだことがある。中学や高校でチームを一人で

打撃陣不調で6位 秋は機動力重視へ

1部リーグ戦が全日程を終了し、筑波大学は5勝9敗(勝率0.357)で6位に終わった。リーグ優勝を目指し、打撃陣の不調なことで下位に沈んだ。9月に行われる秋季リーグ戦に向けて、川村卓監督(体育系准教授)は機動力を重視したチーム作り、優勝を狙いたいと話している。 春季リーグ序盤から不調だった打撃について川村監督は「特に下位打線が打てなかった。リーグ戦のレベルに達していかない打者もいる」と先発の軸となる2人がけがで出遅れたのが響いた。新人の大場遼太郎(同1年)が代役として登板したが、最速147キロの速球を武器に力強い打球を見せる一方で、無駄な四球を出すなど不安定な投球も目立った。 川村監督は「下級生が多く、個人のレベルアップが必要。選手たちが自分で考え、行動できるチームを作っていきたい」と語った。(鈴木拓也)

男子バスケット部のスーパルーキー 馬場雄大(体専1年)

今後のチームの目標はインカレで優勝し、天皇杯で上位進出することだ。「自分はまだ体重が軽いので、がっしりとした相手に体をぶつけられると倒されてしまう。筋力やパワーを強化したい」と話す。将来の夢は、バスケットボールの本場・アメリカでプロ選手になること。期待の新人は、これからも驚きのプレーで人々を魅了していくだろう。(井口彩社会学類2年写真・平嶋健人社会学類3年)



男子バスケット部のスーパルーキー 馬場雄大(体専1年)





序盤から快走するサイクリング部(左)

家庭用自転車「ママチャリ」を「チーム2〜10人」で交代しながら8時間連続してその距離を競い合う「第1回袖ヶ浦ママチャリ8時間耐久レース大会」が、6月1日、袖ヶ浦フォレストリースウェイ(千葉県袖ヶ浦市)で行われた。筑波大学からはサイクリング部が出場し、変速クラスで優勝。総合でも2位に入賞した。

## 変速クラスで優勝 総合でも2位に

ママチャリ8時間耐久レース大会  
サイクリング部  
1回袖ヶ浦ママチャリ8時間耐久レース大会が、6月1日、袖ヶ浦フォレストリースウェイ(千葉県袖ヶ浦市)で行われた。筑波大学からはサイクリング部が出場し、変速クラスで優勝。総合でも2位に入賞した。同大会は約2・4キロのコースをチームで交代しながら無改造のママチャリで約8時間走り続け、その周回数などで順位が決まる。ギアを変えられる変速クラスと、ギアを変えられないシングルクラスが行われ、計39チームが出場した。

「当時、今、これから—3・11から考える」  
被災地の経営者が講演  
住民の視点から現状語る

被災地を訪れ、被災地の様子を発表する団体「みにぶろ」一行が、今、これか

また講演会の後半では、「みにぶろ」代表の山下史雅(比文2年)が参加者のアンケートをもとに、インディアンを整理、当

比較文化学類が主催する「比文カフェ」が6月11日、1D棟201教室で行われ、文化や、面と向かったコミュニケーションの不足など、現代社会特有の問題について、精神科医の立場

斎藤環教授を招く  
精神治療法の紹介も

斎藤環教授は、「空気を読む」文化や、面と向かったコミュニケーションの不足など、現代社会特有の問題について、精神科医の立場

また斎藤環教授は、精神治療で使われる「オープンダイアログ」という、心の病を持った患者と、医師が対等な会話をして治療を行うという、薬物に頼らない治療法を紹介。「対話の内容や結論よりも、対等な人間として向き合っている」と語り、人間の精神を豊かにする」と語った。(廣岡里穂、3面に斎藤環教授の「原点」)

## 「つくさか地域食育支援プロジェクト」 小中学生に野菜の育て方を指導

デザイン=姉崎信(心理学類2年)



## 附属坂戸高が活動

「このトマト、私たちが育てているトマトと形が違うよ」。7月初旬の昼下がりに、筑波大学附属坂戸高校(埼玉県坂戸市)にある農業科の農場(約2・4ヘクタール)の農場(約2・4ヘクタール)を坂戸小学校(同市)の小

は高校の農場で育つ野菜を見たり触ったりすることで疑問を解決する。農場の散策が始まる。子どもたちは一斉にガラス温室や畑の畝に駆け寄り、葉っぱが全然虫に食われていない「どうやったらトマトがこんなに真っ赤になるんだろ?」疑問を次々に口にしながら、高校の先生を捕まえて、質問をぶつける。つるを巻き付ける支柱や鳥よけのネットが使われているのを見て、自分たちの畑にも取り入れよう」と話し合った。



オクラの様子を観察する小学生

モスクワ市立教育大学  
山崎雄貴  
皆さんこんにちは。ロシアのモスクワに去年の9月から留学中の、日本語・日本文化学類の山崎雄貴です。



ロシアで友人たちと(中央が山崎さん)

1300万人の人口を擁するヨーロッパ最大の都市です。ロシア国内においても、政治、文化、経済、また交通網の中心でもある、文字通りの大都市です。つい20年少し前までは東側世界の中心であり、今でも町中に当時の名残ともいえるさまざまな巨大な豪華な建築物、レリーフ、銅像などを見ることが出来ます。特に1950年代ごろに作られた地下鉄の駅構内などは、その装飾の見事さ、いまだに圧倒されます。



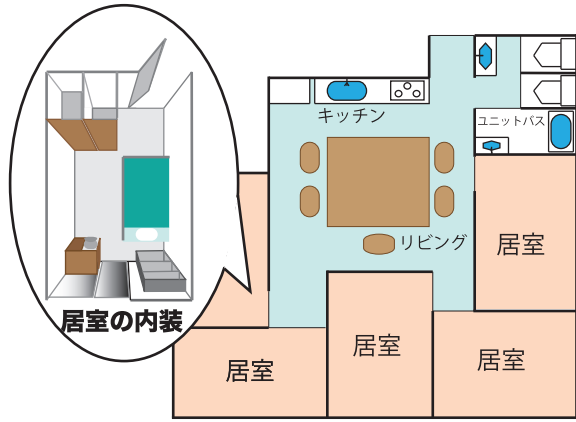
# 平砂地区に宿舎新設へ

## 日本人と留学生が同居

### 一の矢地区 短期留学生用に8棟改修

筑波大学は、平砂地区に日本人学生と留学生が同居するシェアハウス型の学生宿舎を7棟新設する。異文化交流などが目的で、2棟で合計500人が居住できるという。このほか、短期留学生用に、一の矢地区の学生宿舎8棟を改修する予定だ。2015年に着工し、16年夏の利用開始を目指す。

(鈴木拓也1人文学類3年)



イラスト・油布知夏  
レジデンスA・Bの間取りイメージ図

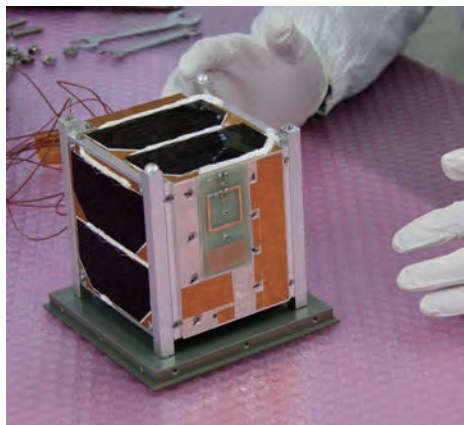
平砂地区に建設される宿舎は300人が居住できる「レジデンスA」と同じ200人の「レジデンスB」がある。留学希望・予定があったり、異文化交流を求めたい日本人学生と留学生が同居する。語学レベルで入居制限は設けられない。同居しながら留学生をサポートする「レジデンス・アシスタント」として留学経験のある日本人学生を募集する計画もあるという。

同宿舎は、ひとつの住居スペースを複数人で共有するシェアハウス型。日本人学生と留学生の計5人が1つのリビングやキッチンを共用し、自室以外の共用スペースで異文化交流ができる。家賃は1カ月4〜5万円程度になる見込みだ。平砂地区にはこの2棟とは別に、ミーティングルームや多目的室がある共用施設「コミュニティプラザ」が新設され、国際交流や外国語学習などに活用できるという。

一方、一の矢地区では学生宿舎8棟を改修し、滞在期間が3カ月〜半年の短期留学生に提供する。近年の短期留学生の増加に対応したもので、8棟で計478人収容できる。

### 人工衛星「結」 2号機の開発を開始

筑波大学が設計・製作した人工衛星「結」が地上との通信ができません。6月29日に大気圏に突入し燃え尽きたとみられることが分かった。プロジェクトチームは、2号機の開発を開始した。



大気圏に突入し、燃え尽きたとみられる人工衛星「結」(2013年12月25日撮影)

「結」は2011年に開発を開始。チームは2年以上をかけて、1辺約10センチの立方体で、重さ1.2キロという超小型衛星を作り上げて2号機開発に向けてメンバーが夜通し歩き、がん啓発

参加者が夜通し歩き続けるなどして、がん患者の支援とがん啓発を呼びかけるチャリティイベント「リレー・フォー・ライフ」が、5月17〜18日に研究学園駅前公園(つくば市葛城根崎)で行われた。がん患者や筑波大学の学生、ボランティアなど23の団体から約800人が参加し、1周約500メートルのコースを交代で夜通し歩いた。

同イベントは、がん患者とその家族、支援者が励まし合うことや、がん患者

### 学内で誘導パフォーマン 「歩きスマホ」の危険性訴える

視野が狭まり危険な「歩きスマホ」の根絶を目的とした米国発祥のパフォーマンス「Seeing Eye People」が6月3〜5日に中央図書館前の

ホの危険性を訴えた。違法駐輪や落書きなどの都市問題の解決を目指す学生「見導人」がロープで引っ張り誘導することとして行われ、遠藤未弥さ

ん(社工3年)らの実習班が企画した。遠藤さんの実習班は、学内で歩きスマホをする学生が多いことに注目。5月から、アンケート調査やリーフレットの配布を実施し、啓発活動を行ってきた。

実習班が社会1学類などの学生を対象に行ったアンケートによると、パフォーマンスを見た学生の半数が

「印象に残った」と回答したという。遠藤さんは「歩きスマホをしていた学生が、自分を促してスマホをしまう場面もあり効果を実感した。学生にはもっと歩きスマホに危機意識を持ってほしい」と語った。

同実習班の活動は大学公認の学生活動「つくばプロジェクト」に採択されている。今後は学生生活課と協力し、ポスターを作成するなどして、啓発活動を進めていくという。

(平嶋健人、写真も)



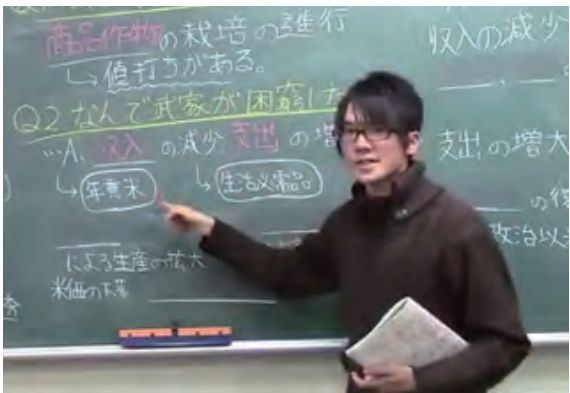
歩きスマホの危険性を訴えるパフォーマンス

### manavee

全国の高校生には、大学受験の時に経済的な問題で塾に通えない人が多くいる。そんな高校生のために、大学生が「先生」となり、大学入試のための授業をネットで無料配信している団体「manavee(マナビー)」だ。

「manavee」のホームページには筑波大学を含む全国約30大学の約300人の学生による授業の動画がある。動画の数は国語、数学、英語、理科、社会の5教科を合わせて8000件以上で、一つの動画の長さは約5

### 塾に通えない受験生の力に



日本史の授業をする増田さん

「manavee」で塾に通えない高校生に勉強の機会を提供したいという思いや、他大学の学生と交流できる魅力を引き、筑波大支部開設を決めた。今年度は二人の熱心な勧誘もあり、新入生が3人

参加者が夜通し歩き続けるなどして、がん患者の支援とがん啓発を呼びかけるチャリティイベント「リレー・フォー・ライフ」が、5月17〜18日に研究学園駅前公園(つくば市葛城根崎)で行われた。がん患者や筑波大学の学生、ボランティアなど23の団体から約800人が参加し、1周約500メートルのコースを交代で夜通し歩いた。

参加者は17日午後3時ごろから、翌18日午前11時まで、「がん」と戦う力は人とのつながり。「がん」に負けない街づくり」などのメッセージが書かれた横断幕を掲げ、来場者の声援を受けながら交代で会場を歩いた。また、会場では参加団体が、肺がんや乳がんなどの知識を分かりやすく解説した。

支援のための募金の呼びかけをするなどが目的。公共財団法人日本対がん協会とリレー・フォー・ライフ・ジャパン2014茨城実行委員会が主催し、筑波大とつくば市の共催で行われた。

参加者は17日午後3時ごろから、翌18日午前11時まで、「がん」と戦う力は人とのつながり。「がん」に負けない街づくり」などのメッセージが書かれた横断幕を掲げ、来場者の声援を受けながら交代で会場を歩いた。また、会場では参加団体が、肺がんや乳がんなどの知識を分かりやすく解説した。



# Who's Who?

「みにぷろ-見に行こう、そして考えよう東北プロジェクト-」代表

## 山下史雅さん (比文2年)



芝生でほほ笑む山下さん

2011年3月に東日本大震災が発生して3年。福島第一原発事故による放射線の危険性などを報道で耳にし、「被災地は危険な場所だ」というイメージを抱いてしまっているのではない

か。そんな被災地へのイメージを変えるべく活動している団体が「みにぷろ-見に行こう、そして考えよう東北プロジェクト-」だ。「みにぷろ」はがれき撤去や建物の修繕を手伝うようなボランティア団体ではない。被災地で人々に復興の進み具合や生活の様子などを聞き、筑波大学での展示や発表会などを通じて被災地の現状を報告する団体だ。

## 「被災地」のイメージを変える 深まる故郷への愛着

うな 大学生ができることは、まず第一に被災地を「知る」ということではないか。そこで考えた自分にも何かできる気がして、「みにぷろ」を立ち上げた。

山下さんは2回の訪問を「現地の人には皆明るく、私たちのほうが元気をもらえた」と振り返る。今後は被災地を訪れる機会を増やす予定だ。「みにぷろ」の活動で故郷に対する思いが深まったと話す。被災地の人々が、失った故郷を取り戻すため、復興に全力を注ぐ姿を見て、故郷と人との強い絆を感じたからだ。出身は愛知県。自分の故郷がもし災害に遭った時、自分は何ができるだろう。答えはまだ見つからないが、考えるほどに故郷への愛着が深まった。

「新田明夏II社会学類2年、写真も来を見据える。」  
「これからは『みにぷろ』で、色々な人と関わりたい」  
その思いを胸に、第二の故郷から未来を見据える。

### 編集後記

先日、東京都写真美術館で開催中の「世界報道写真展」を訪れる機会がありました。記者の仕事ではありませ

## 第71回吹奏楽団定期演奏会



真剣な面持ちで音色を奏でる演奏者=原啓一郎撮影

3面へ

## 第13回フォルクローレコンサート



情熱的な演奏をする団員=森レイ撮影

3面へ

## 関東大学バスケットボール新人戦



決勝でシュートを決める馬場=井口彩撮影

9面へ

## リレー・フォー・ライフ



横断幕を掲げて行進する参加者=原啓一郎撮影

11面へ

学芸

学芸

スポーツ

学生生活

次号は

10月6日(月)

発行予定です